

# マイナンバーカード(個人番号カード)の交付を行っております

マイナンバーカード(個人番号カード)の交付の準備ができた方宛てに、交付通知書(ハガキ)を送付しています。交付通知書が届いた方は、お電話でご予約の上、住民課窓口までお越しください。交付は、日曜窓口でも行っておりますので(第3土曜日に続く日曜日は除く)、まずはお電話でご予約ください。

## ▼役場や特設会場で申請された方へ

役場や特設会場で申請し、本人確認ができた方は、マイナンバーカードを簡易書留で送付しています。郵便局からの不在通知書が投函されていた場合は、郵便局へお問合せください。

また、郵便局での保管期間が過ぎたマイナンバーカードは役場へ返戻されます。その場合は、住民課窓口まで直接取りに来て頂くようになります。

## ▼申請したのに交付通知書(ハガキ)が届かない方へ

申請書を送付してから、不備が無ければ2か月ほどで交付通知書が届きます。申請したのに交付通知書が届かない方は、申請書に不備があつて、受付されていない可能性があります。お手数ですが、住民課までご相談ください。

## ▼マイナンバーをかたった詐欺にご注意ください

マイナンバー制度に便乗した詐欺、不正な勧誘、個人情報取得の情報が提供されています。マイナンバー制度をかたった不審な電話、メール、手紙、訪問等には十分注意してください。

▽マイナンバーに関して、国や地方自治体が、口座番号や口座の暗証番号、所得や資産情報、家族構成や年金・保険の情報を聞いたりすることは一切ありません。また、お金やキャッシュカードを要求したり、ATMの操作をお願いすることも一切ありません。そのような電話や手紙、訪問には応じないでください。

▽マイナンバーの通知や、マイナンバーカードの配送で、配達員が代金を請求したり、口座番号などの情報を聞いたりすることはありません。

▽「あなたの名前やマイナンバーを貸してほしい」といった依頼は詐欺の手口です。個人情報等は教えないでください。

## ▼問 住民課 住民グループ

☎ 62・8126  
FAX 62・5155



# 夏季企画展と体験講座を開催します

歴史民俗資料館では、「近現代の考古学」街の中を掘ってみると」を開催します。

街の中を発掘調査すると、明治から昭和の建物や上下水道の跡、陶磁器やガラス瓶などがたくさん出土します。これらは、職人たちが手作りしていたモノから、工場で規格・画一化され大量生産されるモノへと、150年の時間の中で変化しており、その技術の進歩から、資本主義経済の発展や戦争の影響などがうかがえます。

また、各種の体験講座も開催しますので、ぜひご来館ください。

## ▼期間 7月16日(土)～8月28日(日)

## ▼時間 午前9時～午後4時30分

## ▼休館日 7月19日、25日以降の月曜日

## ▼入館料 一般・大学生300円、小中高生150円

※期間中、町内の小中学生は、無料で入館できます。

## ▼体験講座など

## ▼展示解説 7月16日(土)午前10時、8月11日(木)午後1時・入館料が必要

▽拓本をとろう(江戸時代の柄鏡の模様を拓本にとります)

7月23日(土)、8月3日(水)

午前10時、午後2時・無料

▽土面を作るう(粘土で縄文風のお面を作ります)

7月27日(水)、30日(土) 午前10時、午後2時・材料代200円

▽縄文土器を作るう(粘土で縄文土器を作ります)

8月10日(水)、11日(木) 午前10時、午後2時・材料代200円より

▽まが玉を作るう(滑石を削って首飾りを作ります)

7月27日(水)、30日(土) 午前10時～12時、午後2時～4時・材料費200円

▽火おこしをしてみよう(まいぎり式で火をおこします)

7月27日(水)、30日(土) 午前10時～12時、午後2時～4時・無料

※土面と縄文土器作りは、事前の申し込みが必要です。

※土面と縄文土器は、乾燥後に野焼きをしますので、完成品の引渡しは秋になります。



戦時中の代用缶詰「防衛食」

## ▼問 歴史民俗資料館

☎ 62・5263  
FAX 62・6953